

一般社団法人日本医療機器学会  
2022年度（第2回）  
クリニカルエンジニアリング研究会開催のお知らせ

日時：2022年10月22日(土) 13時00分～16時55分

場所：zoom ウェビナーシステムによるWEB開催

参加費：1,000円（ただし、学生無料）

備考：事前参加申込が必要です。先着450名

申込方法：学会HP内の外部リンク先から参加お申込みください。

※本研究会に参加されると、MDIC認定の更新ポイント（10P）が取得できます。

注）当日はzoomでの参加者個々のログイン・ログアウトの視聴履歴を確認の上、ポイントを加算いたします。



主催：一般社団法人日本医療機器学会 クリニカルエンジニアリング委員会

メインテーマ

「パンデミックから学ぶ機器管理と設備」

プログラム：企画 瀬島 啓史（東京医科歯科大学病院 MEセンター）

（敬称略）

13:00～13:05 開会の挨拶・企画説明

1. 13:05～13:35

コロナ禍における臨床工学技士の役割と課題

佐々木 雄一（東京慈恵会医科大学附属病院 臨床工学部・主任）

2. 13:35～14:05

パンデミックで求められた ECMO センターの役割

田川 雅久（東京都立墨東病院 麻酔科 臨床工学室・担当係長）

3. 14:05～14:35

COVID-19 対策 手術室やICUに求められた環境

内田 聡（セントラルユニ(株)事業開発部 研究開発課・係長）

休憩（14:35～14:50）

4. 14:50～15:20

人工呼吸器製造メーカー緊急時供給対応の課題

武田 淑（日本光電工業(株)事業戦略本部 企画統括部

生体モニタ企画部 呼吸・麻酔機器課・リーダー）

5. 15:20～15:50

パンデミックから学んだ在宅機器の感染対策

太田 一基（フクダライフテック(株)

営業本部 在宅酸素・呼吸営業部 HOT・HVM 課）

6. 15:50～16:20

パンデミックから学ぶ機器管理と設備～医療物流と安定供給について～

島田 正司（小西医療器(株)ソリューション事業本部・本部長）

16:20～16:50 総合討論

16:50～16:55 閉会の挨拶 クリニカルエンジニアリング委員会委員長 加納 隆

○問合せ先

一般社団法人日本医療機器学会事務局・池野谷まで（E-mail: ikenoya@jsmi.gr.jp）